

様式第1号

第〇〇号
令和8年×月□日

山梨県知事 殿

所在地 山梨県甲府市〇〇町〇丁目〇番地
団体名 NPO 法人〇〇こども食堂
代表者名 山梨 太郎 印
TEL 〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇

令和8年度こども食堂利用者送迎等支援事業費補助金交付申請書

このことについて、別紙計画書のとおり実施したいので、こども食堂利用者送迎等支援事業費補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

- 1 交付申請額 100,000円
- 2 添付資料 ※添付した資料名に☑を記入してください。

①事業計画書（様式第1号の1）

②収支予算書（様式第1号の2）

③申請団体調書（様式第1号の3）

④誓約書（様式第1号の4）

⑤その他添付書類

定款又は規約又はそれに準ずるもの

申請金額の内訳が分かる資料又は見積書

様式第1号の1

事業計画書

①事業名称	(20字以内)	放課後送迎型こども食堂事業
②事業実施地域	(具体的な実施場所)	甲府市内(〇〇小学校区、△△小学校区、□□小学校区)および周辺
③事業概要	事業の目的	複数の小学校区にまたがる子どもを対象に、放課後の移動手段を確保することで、こども食堂の利用機会を拡大し、孤食や生活困難の解消を図る。
	事業スケジュール	令和8年6月～令和9年1月 月1回(計8回)実施 各回:放課後(16時頃)送迎 → 17時食堂 → 19時解散
	具体的な事業内容 (活動頻度、スタッフ体制、衛生管理体制、アレルギー対応、保険加入状況、緊急時の連絡体制等を記載)	月1回、学童クラブや放課後子ども教室と連携し、児童をこども食堂へ送迎する。運転者講習受講者が運転し、ボランティア2名体制で送迎。食品管理責任者を配置。アレルギーについては参加時に個別に確認を徹底しリスト化。送迎時の運転者の任意保険は搭乗者保険加入済。緊急時用の保護者への連絡体制を整備済。
	どのようなこども・家庭の状況や支援ニーズ等に対応するのか(参加可能な人数を明示)	・生活困窮世帯、ひとり親家庭、孤食傾向の児童 ・複数小学校区から参加 ・各回15名程度(年間延べ150名程度)
④事業効果	事業終了後に期待される事業効果(できる限り数値化してください)	・送迎により新規利用児童 年間30名増加 ・保護者の負担軽減(送迎時間削減) ・孤食児童の減少、地域交流の増加
⑤安全な送迎を目的とした運転者講習等の取組について(送迎支援に限る)		・運転者は安全運転者講習を受講 ・交通ルール・事故対応研修を年1回実施 ・運行記録・点検記録簿を作成 ・任意保険(搭乗者保険あり)・ボランティア保険に加入

※ 用紙が足りない場合は適宜追加してください。

※ 参考となる資料がある場合は別に添付してください。

収支予算書

○収入の部

単位:円

科目	予算額	積算の根拠	備考
補助金	100,000円		
自己資金	33,200円		
合計	133,200円		

○支出の部

単位:円

科目	予算額	積算の根拠	備考
燃料費	7,200円	1回50km×8回 ÷ 燃費10km/L × 180円	ガソリン代
保険料	15,000円	1DAY保険1,875円×8回	保険料相当分
車両費	96,000円	1,2000円×8回	レンタカー代
事務費	15,000円	講習料7,500円×2人	講習費
合計	133,200円		

※ 団体等の年間予算ではなく、申請に関わる事業収支のみを記載してください。

※ 支出の部〔科目〕欄には、「(別表)補助対象経費」の科目を記入してください。

様式第1号の3

申請団体調書

①団体名称	団体種別(法人格)	非営利活動法人
	団体名	NPO法人〇〇こども食堂
	団体名ふりがな	えぬぴーおーほうじん〇〇こどもしょくどう
②団体所在地	郵便番号	400-0000
	都道府県名	山梨県
	市町村	甲府市
	市町村ふりがな	こうふし
	詳細住所	〇〇町1-2-3
	詳細住所ふりがな	〇〇ちょう1-2-3
③団体代表者	役職	代表
	氏名	山梨 太郎
	氏名ふりがな	やまなし たろう
④団体情報	団体設立年月日	令和2年5月1日
	団体の構成人数	15名
	電話番号	090-XXXX-XXXX
	FAX番号	055-0000-000
	E-Mail	example@mail.com
	Facebook等のURL	https://xxxx
	課税事業者の適否	免税
	これまでの主な活動内容	こども食堂(月1回)、配食(月1回)、学習支援、地域交流 ※別紙活動報告書を参照
⑤担当者	氏名	山梨 花子
	氏名ふりがな	やまなし はなこ
	E-Mail	example@mail.com

※ 法人の定款又は規約又はそれに準ずるものを添付してください